



●安曇地区●
774世帯
男 817人
女 825人
合計 1,642人
H28.9.1現在

7/6 やさしい乗鞍 体力測定会

乗鞍の皆さんを対象に「第2回やさしい乗鞍を考える会」をふれあいパークで開催しました。



日ごろ忙しい皆さんも年に数回、自分の体力や体の状態を確認してみましょう！

初回の3月には介護予防講座を行い、今回は体の重心バランスがわかる「足底圧測定」や、簡単な体力健診(握力測定、開眼片足立ちなど)、脂肪などがわかる体組成計測を行って好評でした。

測定後、健康運動指導士の甘利祐紀さんより、結果の見方と合わせて、改善していくためにどのような運動をした

らよいかを教えてもらいました。その成果を確認するとともに、さまざまな健康、福祉の情報をお届けできるように、引き続き秋冬にも開催予定です。今回参加できなかった方も、是非、次回はお出かけ下さい。(西部保健センター 筒井亜天子)

7/21 市外マレットゴルフ場視察研修会



千国の庄資料館で

安曇地区マレットゴルフ協会の皆さんが小谷村柵池のコースでスコアを競い、「塩の道」千国街道の歴史を伝える牛方宿、千国番所跡などを訪ねました。春秋の大会(いがやマレットゴルフ場)は安曇地区の方ならどなたでも参加でき、年齢経験を問わず楽しめます。来シーズンは一緒にプレーしませんか？

8/14 各地区で夏祭り



お盆に故郷に戻った人たちの楽しいひととき。今年も島々、橋場、稻核、大野川区で夏の夜祭りが盛況でした。

のりくら夏祭りの圧巻は9時からの花火打ち上げで、法令による限度一杯に近い所で打ち上げられる花火はお腹に響くような迫力です。真上に上がった花火を見上げ、首が痛くなるような体験でした。(赤穂武美編集委員文・写真)

シリーズ ● ● ● ● ● 歴史文化基本構想各町会調査委員会 (協力・佐藤紀夫調査員)

あづまのつと地区じまん ⑦ 沢渡の巻



霞沢発電所DATA

| | |
|-------------------------|---------------|
| 昭和 3年11月 | 梓川電力(株)により運用 |
| 16年10月 | 日本発送電(株)に設備統合 |
| 26年 5月 | 東京電力(株)に設備移管 |
| ・発電機 3 台 | |
| ・大正池からの導水路は全長7,612.12m | |
| 有効落差453.65mは当時日本で3番目の規模 | |
| 大戦末期には草をかぶせて爆撃機から隠した | |

白骨から梓川対岸に見える霞沢発電所は一般の人は行くことのない施設ですが、その建設により安曇地区は多大な恩恵を受けました。忘れ去られようとしている歴史的な事実をこの機会に皆様に知っていただきたいと思い、以下にまとめてみました。

大正 4年焼岳が大噴火し、これにより梓川がせき止められて大正池ができました。霞沢発電所はこの大正池の湖尻に堰堤を設けて取水をし、発電を行っています。

大正 15年10月梓川電力(株)により建設着手。工事に伴い、取水源の大正池まで工事関連資材を搬入する目的で、釜トネルを開削しました。全長 320mの同トンネルは昭和 2年に開通、人間がやっと通

れる穴を通した後、幅と高さ 2mほどに拡張されました。発電所の竣工は昭和 3年 11月で、翌12月には送電を開始しています。出力は当初 3100kWでしたが、昭和 13年 11月には増出力工事により 39000kWとなり、当時は東洋一の発電量といわれ、電力供給としては相当な貢献があったと思われます。

釜トネルは昭和 8年長野県に寄贈され、同年乗り合いバスの運行も始まりました。これをきっかけとして宿泊施設も充実、上高地は知名度が上がって現在のように世界的な観光地となつていくのです。

安曇中 元気な安曇っ子

松崎町 訪問交流

7月12、13、14日、大野川中と安曇中の2年生10人は安曇地区の姉妹町である静岡県松崎町を訪問しました。訪問して初めての感想を安曇中2年生に聞きました。

Q1 一番印象に残った場所は？

一番多かったのが松崎中学校で、友達ができたからなどの意見が出ました。松崎荘の人達が花火など用意してくれたから松崎荘だな、という人もいました。

Q2 一番楽しかったことは？

一番は松崎中交流と地引き網でした。交流ではレクなどが楽しかった、地引き網は、お目当てのイカを取るために



重要文化財岩科学校

Q3 一番おいしかった物は？

やはり一番は刺し身でした。新鮮だったから本当においしかったなど、ほかには自分達で取った物だったからなどの意見が出ました。

Q4 大変だったことは？

一番が干物作りでした。普段作らないから大変！という意見もあったりしました。あとゴミ拾いでは、お世話になったから一番頑張った、という人もいました。

Q5 松崎町、松崎中の印象は？

積極的に話しかけてくれる。良い人が沢山いてすごく良い印象でした。



大野川中 奥穂高岳登山

湘沢音楽会と奥穂高岳登山

7月20日から22日に、安曇中学校の1年生と大野川中学校の1年生で「奥穂高岳登山」に行ってきました。



力いっぱいアルプホルンを吹く大野川中1年の2人

1日目

緩やかな道を歩きました。景色も綺麗でした。晴れていて、とても暑かったです。久しぶりにたくさん歩いたので、お昼が、いつもよりおいしく感じました。

2日目

ついに奥穂高岳の山頂に登りました。1日目と比べると、すごく険しい道で、危険なところがいっぱいありました。すごく怖かったです。でも、ガイドの次田さんが、岩ツメ草、チングルマ、ウサギギク、シナノキンバイなどの高山植物を教えてくださいました。とってもうれしかったです。

山頂に着いたときは、曇り、

ガスっていて、周り一面にも見えなくて、とても残念でした。でも、安曇中の1年生と大野川中の1年生で、奥穂高岳の山頂に登ったという思い出ができてとっても良かったです。達成感が味わえたので、とってもうれしかったです。登って良かったと思いました。



3日目

下山しました。登る時よりも早くおられたし、だんだん奥穂高岳が見えなくなっていたので、なんだかさみしい感じがしました。でも思い出もできました。安曇中の人も仲良くなれたので良かったです。

中学1年生で奥穂高岳に登るのは、安曇中と大野川中の1年生だけなので、これからこの行事を続けていってほしいです。

(1年 齋藤 愛)